

2024年度 八洲学園高等学校 第三者評価

第三者評価

氏名(ふりがな)

三井 明子(みつい あきこ)

経歴

社会福祉士・精神保健福祉士

一般社団法人 障がい者・高齢者じりつ支援機構

代表理事

評価日時:2025年5月2日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書(結果)の評価】

【講評】

「学校内・外にある資源を組織として活用し、学習活動の成果を検証して、その強みと弱みを明らかにし、学校教育全体の底上げを図る」という目標を掲げ、意識した取り組みが実行されていると評価しています。

学校運営の情報公開では、広域通信制高等学校としてあるべき姿を思い描きながら、生徒の実態やニーズに合わせた特色ある学びの場を提供していることに好感が持てます。更には、保護者、入学希望者、近隣中・高の教職員など、積極的に授業公開を行い、広く交流の場を作っていることも素晴らしい取り組みではないでしょうか。

教育内容の情報教育も自己評価が高かったものの、「オンラインでの学習指導が増えている反面、情報モラルの観点での生徒指導が増えてきている。生徒の所持している情報機器も多様化をしている中、生徒間の情報機器を使用したコミュニケーションに伴うトラブルを防ぐ為に情報リテラシー教育にもっと力を入れる必要がある」と評価の観点と理由の欄にコメントがありました。インターネット社会に於いて情報を正しく読み取り、目的に合わせて正しく活用する力、本質を見抜く力を育てていこうとする教職員の思いが込められた課題として、今後もスキルを育てていきたいという思いが理解できます。

教員の教育や研修体制、指導体制についても学校運営における教職員の資質向上と活性化につながっており、学校運営に影響を与えていると考えます。

地域や保護者への連携を強化することで、尚一層、学校の取り組みが認知され、協力も得られ新しい取り組みの環境が整えられ成果が出るものと期待できます。八洲学園高等学校の取り組みがステークホルダーである生徒とその保護者、地域社会、教職員やその家族にも信頼され、理解が広がるように連携を十分にとりながら充実した活動を今後も期待しています。同時に交流をすることでステークホルダーのニーズを理解することにもつながると思います。

きめ細かい指導を多面的な観点からのアプローチを活かして生徒の多様な希望に応えていこうという思いが、教育内容の評価から判断できるのは常に改善を目指し、努力している姿勢の表れと評価します。自己評価による課題に対して認識の共有をしていき、多様なステークホルダーが連携して発展を目指す八洲学園高等学校に今後も期待しています。

2024 年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

技能教育施設名	八洲学園高等専修学校
記載者名（役職）	國和佳浩
記載日	2025 年 04 月 18 日

【2024 年度八洲学園高等学校の評価】

※以下項目ごとに A～E で評価し、評価内容をコメントください。

A：よくあてはまる、B：あてはまる、C：ややあてはまる、D：あまりあてはまらない、E：まったくあてはまらない

1、2024 年度 八洲学園高等学校の学習指導について

①面接指導（スクーリング）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また面接指導を担当した教員は、担当科目に応じた適切な教員免許を所持していた。

評価	コメント
A	適切に実施された 面接指導に関して教員免許を所持している教員が行った

②添削指導（レポート）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

また、設問は択一式だけではなく記述式も含まれた内容で構成されていた。

評価	コメント
A	高校の指導の下、適切に実施された。

③単位認定試験の実施は面接指導、添削指導後に適切に実施されていた。

評価	コメント
A	高校の指導の下、適切に実施された。

④特別活動は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

評価	コメント
A	適切に実施

2、2024年度 技能教育施設と八洲学園高等学校の連携状況について

⑤八洲学園高等学校の技能教育施設担当者と技能教育施設担当者間で、学校運営および教科・科目等指導内容等において連絡および情報交換について、定期的な連絡交換や情報交換、打ち合わせ等を実施できていた。

評価	コメント
A	適切に実施された

⑥八洲学園高等学校と技能教育施設間で生徒情報（学習状況、問題事象、進路相談事象などの情報）の交換および連携が取れていた。

評価	コメント
A	高校の指導の下、連携し適切に実施された。

⑦技能教育科目において技能教育施設が認定した内容の報告および八洲学園高等学校での単位認定については適切に実施された。

評価	コメント
A	内容を報告し適切に実施された

⑧技能教育施設に在籍する生徒に対し、八洲学園高等学校の学費は技能教育施設の学費と混同することなく説明され、八洲学園高等学校の学費は八洲学園高等学校において適切に納入等の手続きが行われた。

評価	コメント
A	学費の納入案内について区別されている

⑨その他

2024年度の技能教育施設における八洲学園高等学校の教育運営内容についてご意見がありましたら自由に記載ください。

--

以上です。ご協力ありがとうございます。

2024 年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

技能教育施設名	美芸学園高等専修学校
記記者名（役職）	脇威雄（教務主任）
記載日	2025 年 4 月 9 日

【2024 年度八洲学園高等学校の評価】

※以下項目ごとに A～E で評価し、評価内容をコメントください。

A：よくあてはまる、B：あてはまる、C：ややあてはまる、D：あまりあてはまらない、E：まったくあてはまらない

1、2024 年度 八洲学園高等学校の学習指導について

①面接指導（スクーリング）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また面接指導を担当した教員は、担当科目に応じた適切な教員免許を所持していた。

評価	コメント
A	面接指導（スクーリング）は、適切に実施されました。 また、面接指導を担当された先生は、適切な教員免許を所持し、且つ専門性の高い授業内容で、生徒たちはとても興味深く受講できたようです。

②添削指導（レポート）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

また、設問は択一式だけではなく記述式も含まれた内容で構成されていた。

評価	コメント
A	添削指導（レポート）は、適切に実施されました。設問形式も多様で、充実していたように思います。 また、詳細にわたっての添削、アドバイスがなされ、生徒たちの学習意欲の向上につながったようです。

③単位認定試験の実施は面接指導、添削指導後に適切に実施されていた。

評価	コメント
A	単位認定試験は、適切に実施されました。 対策プリントによる事前学習に力を入れる生徒が多く見受けられ、意欲的に試験に挑む姿勢が身につきました。

④特別活動は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

評価	コメント
A	特別活動は、年間計画の通り適切に実施されました。

2、2024年度 技能教育施設と八洲学園高等学校の連携状況について

⑤八洲学園高等学校の技能教育施設担当者と技能教育施設担当者間で、学校運営および教科・科目等指導内容等において連絡および情報交換について、定期的な連絡交換や情報交換、打ち合わせ等を実施できていた。

評価	コメント
A	担当者同士の連絡・情報交換は十分に行うことができました。

⑥八洲学園高等学校と技能教育施設間で生徒情報（学習状況、問題事象、進路相談事象などの情報）の交換および連携が取れていた。

評価	コメント
A	生徒状況に関する情報交換は、概ね連携が取れていました。

⑦技能教育科目において技能教育施設が認定した内容の報告および八洲学園高等学校での単位認定については適切に実施された。

評価	コメント
A	技能連携科目については、年間授業計画・授業日誌・定期試験・成績の提出および報告により、単位認定に向けて適切に実施できました。

⑧技能教育施設に在籍する生徒に対し、八洲学園高等学校の学費は技能教育施設の学費と混同することなく説明され、八洲学園高等学校の学費は八洲学園高等学校において適切に納入等の手続きが行われた。

評価	コメント
A	八洲学園高等学校の学費は、本校の学費納入と混同することなく、適切に納入等の手続きが行われました。

⑨その他

2024年度の技能教育施設における八洲学園高等学校の教育運営内容についてご意見がありましたら自由に記載ください。

いつも丁寧にご対応くださり、ありがとうございます。 今後ともよろしく願っています。
--

以上です。ご協力ありがとうございます。

2024 年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

技能教育施設名	大阪美容専門学校
記載者名（役職）	吾妻律子（高等課程主任）
記載日	2025 年 4 月 10 日

【2024 年度八洲学園高等学校の評価】

※以下項目ごとに A～E で評価し、評価内容をコメントください。

A：よくあてはまる、B：あてはまる、C：ややあてはまる、D：あまりあてはまらない、E：まったくあてはまらない

1、2024 年度 八洲学園高等学校の学習指導について

①面接指導（スクーリング）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また面接指導を担当した教員は、担当科目に応じた適切な教員免許を所持していた。

評価	コメント
A	指導担当教員は教員免許を所持し学習指導に基づきスクーリングを実施。

②添削指導（レポート）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また、設問は択一式だけではなく記述式も含まれた内容で構成されていた。

評価	コメント
A	添削指導及び設問内容は適切に実施。

③単位認定試験の実施は面接指導、添削指導後に適切に実施されていた。

評価	コメント
A	添削指導のあと試験対策授業を実施し単位認定試験を実施。

④特別活動は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

評価	コメント
A	充実した内容で実施。

2、2024年度 技能教育施設と八洲学園高等学校の連携状況について

⑤八洲学園高等学校の技能教育施設担当者と技能教育施設担当者間で、学校運営および教科・科目等指導内容等において連絡および情報交換について、定期的な連絡交換や情報交換、打ち合わせ等を実施できていた。

評価	コメント
A	定期的に運営、指導内容について実施している。

⑥八洲学園高等学校と技能教育施設間で生徒情報（学習状況、問題事象、進路相談事象などの情報）の交換および連携が取れていた。

評価	コメント
A	その都度、情報交換し連携していた。

⑦技能教育科目において技能教育施設が認定した内容の報告および八洲学園高等学校での単位認定については適切に実施された。

評価	コメント
A	適切に実施されていた。

⑧技能教育施設に在籍する生徒に対し、八洲学園高等学校の学費は技能教育施設の学費と混同することなく説明され、八洲学園高等学校の学費は八洲学園高等学校において適切に納入等の手続きが行われた。

評価	コメント
A	わかりやすく説明され納入されていた。

⑨その他

2024年度の技能教育施設における八洲学園高等学校の教育運営内容についてご意見がありましたら自由に記載ください。

急な案件にも丁寧にサポートしていただき、教員間での連携がしっかりしているので対応が早い。

以上です。ご協力ありがとうございます。

2024 年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

技能教育施設名	エコーペットビジネス総合学院（エコーペット高等学院）
記載者名（役職）	教務長 申田昌子
記載日	2025 年 4 月 18 日

【2024 年度八洲学園高等学校の評価】

※以下項目ごとに A～E で評価し、評価内容をコメントください。

A：よくあてはまる、B：あてはまる、C：ややあてはまる、D：あまりあてはまらない、E：まったくあてはまらない

1、2024 年度 八洲学園高等学校の学習指導について

①面接指導（スクーリング）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また面接指導を担当した教員は、担当科目に応じた適切な教員免許を所持していた。

評価	コメント
A	スクーリング内容に関しては問題ありませんが、教員免許の所持に関してはこちらでは確認していません。

②添削指導（レポート）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

また、設問は択一式だけではなく記述式も含まれた内容で構成されていた。

評価	コメント
A	

③単位認定試験の実施は面接指導、添削指導後に適切に実施されていた。

評価	コメント
A	

④特別活動は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

評価	コメント
A	

2、2024年度 技能教育施設と八洲学園高等学校の連携状況について

⑤八洲学園高等学校の技能教育施設担当者と技能教育施設担当者間で、学校運営および教科・科目等指導内容等において連絡および情報交換について、定期的な連絡交換や情報交換、打ち合わせ等を実施できていた。

評価	コメント
A	

⑥八洲学園高等学校と技能教育施設間で生徒情報（学習状況、問題事象、進路相談事象などの情報）の交換および連携が取れていた。

評価	コメント
A	

⑦技能教育科目において技能教育施設が認定した内容の報告および八洲学園高等学校での単位認定については適切に実施された。

評価	コメント
A	

⑧技能教育施設に在籍する生徒に対し、八洲学園高等学校の学費は技能教育施設の学費と混同することなく説明され、八洲学園高等学校の学費は八洲学園高等学校において適切に納入等の手続きが行われた。

評価	コメント
A	

⑨その他

2024年度の技能教育施設における八洲学園高等学校の教育運営内容についてご意見がありましたら自由に記載ください。

いつも適切にご対応頂いているので特にございません。

以上です。ご協力ありがとうございます。

2024 年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

技能教育施設名	神戸女子洋裁専門学校		
記載者名（役職）	学校長 中川 真知子		
記載日	2025 年	4 月	18 日

【2024 年度八洲学園高等学校の評価】

※以下項目ごとに A～E で評価し、評価内容をコメントください。

A：よくあてはまる、B：あてはまる、C：ややあてはまる、D：あまりあてはまらない、E：まったくあてはまらない

1、2024 年度 八洲学園高等学校の学習指導について

①面接指導（スクーリング）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また面接指導を担当した教員は、担当科目に応じた適切な教員免許を所持していた。

評価	コメント
A	少人数制の学校ならではの生徒達の興味関心に合わせた授業展開をして頂けるので、生徒達もスクーリングの授業をととても楽しみにしておりますし、熱心に授業を受けられています。保護者からも好評です。

②添削指導（レポート）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

また、設問は択一式だけではなく記述式も含まれた内容で構成されていた。

評価	コメント
B	教科書を一通り学習した後、学習ポイントを押さえながら、知識が定着できるよう工夫されている。

③単位認定試験の実施は面接指導、添削指導後に適切に実施されていた。

評価	コメント
A	スクーリング、レポート学習の総復習として試験対策プリントが用意され、単位認定試験に向けて、学びの定着がはかれるように工夫されている。

④特別活動は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

評価	コメント
A	学内、学外での学びとして、専門分野、生徒達の興味関心に合わせながら実施されている。コンテストにも積極的に参加させた。

2、2024年度 技能教育施設と八洲学園高等学校の連携状況について

⑤八洲学園高等学校の技能教育施設担当者と技能教育施設担当者間で、学校運営および教科・科目等指導内容等において連絡および情報交換について、定期的な連絡交換や情報交換、打ち合わせ等を実施できていた。

評価	コメント
A	生徒達の興味関心に合わせた授業内容。スクーリングの日程についても1年生は夏の制服が完成した後で実施して頂くなど、技能教育に配慮しながら調整して頂けている。

⑥八洲学園高等学校と技能教育施設間で生徒情報（学習状況、問題事象、進路相談事象などの情報）の交換および連携が取れていた。

評価	コメント
A	学習状況の共有や、就職先や進学先への提出書類の準備など、情報共有と連携をスムーズに行うことができている。

⑦技能教育科目において技能教育施設が認定した内容の報告および八洲学園高等学校での単位認定については適切に実施された。

評価	コメント
A	技能教育の学習状況、成績報告等、情報共有と打ち合わせをスムーズに行えている。

⑧技能教育施設に在籍する生徒に対し、八洲学園高等学校の学費は技能教育施設の学費と混同することなく説明され、八洲学園高等学校の学費は八洲学園高等学校において適切に納入等の手続きが行われた。

評価	コメント
A	八洲学園高等学校の振込用紙を準備して頂けるおかげで、保護者の負担も少なく、スムーズな納入に繋がっている。

⑨その他

2024年度の技能教育施設における八洲学園高等学校の教育運営内容についてご意見がありましたら自由に記載ください。

技能教育を受けながら、同時に高校卒業資格を目指すことができるのも、生徒達がスムーズに学習を進められるよう細やかなサポートをして頂けているおかげです。事務手続きでも、急に就職先や進学先に提出しなければならない書類もすぐに対応して頂けたり、スムーズな対応で生徒も保護者も助かっております。
--

以上です。ご協力ありがとうございます。

2024 年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

技能教育施設名	BEAUTY ARTS KOBE 日本高等美容専門学校
記載者名(役職)	月岡 昇(学科主任)
記載日	2025年 4月 15日

【2024 年度八洲学園高等学校の評価】

※以下項目ごとに A~E で評価し、評価内容をコメントください。

A: よくあてはまる、B: あてはまる、C: ややあてはまる、D: あまりあてはまらない、E: まったくあてはまらない

1、2024 年度 八洲学園高等学校の学習指導について

①面接指導(スクーリング)の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また面接指導を担当した教員は、担当科目に応じた適切な教員免許を所持していた。

評価	コメント
A	回数、教員免許とも特に問題はありません。

②添削指導(レポート)の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また、設問は択一式だけではなく記述式も含まれた内容で構成されていた。

評価	コメント
C	毎年、数学 I に関して生徒の理解が不十分であるため、解き方の指導を徹底してほしい旨を連絡していたが、今年度の担当教員の解説プリントがわかりやすくやや改善されていた。レポートの内容、実施回数は特に問題ありません。

③単位認定試験の実施は面接指導、添削指導後に適切に実施されていた。

評価	コメント
A	特に問題ありません。

④特別活動は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

評価	コメント
A	特に問題ありません。

2、2024年度 技能教育施設と八洲学園高等学校の連携状況について

⑤八洲学園高等学校の技能教育施設担当者と技能教育施設担当者間で、学校運営および教科・科目等指導内容等において連絡および情報交換について、定期的な連絡交換や情報交換、打ち合わせ等を実施できていた。

評価	コメント
A	特に問題ありません。

⑥八洲学園高等学校と技能教育施設間で生徒情報（学習状況、問題事象、進路相談事象などの情報）の交換および連携が取れていた。

評価	コメント
C	特に、スクーリング不足、レポート不合格の生徒の情報共有、対応の迅速性が必要。

⑦技能教育科目において技能教育施設が認定した内容の報告および八洲学園高等学校での単位認定については適切に実施された。

評価	コメント
B	特に問題ありません。

⑧技能教育施設に在籍する生徒に対し、八洲学園高等学校の学費は技能教育施設の学費と混同することなく説明され、八洲学園高等学校の学費は八洲学園高等学校において適切に納入等の手続きが行われた。

評価	コメント
C	引き続き、学費未納の生徒状況の共有が必要。

⑨その他

2024年度の技能教育施設における八洲学園高等学校の教育運営内容についてご意見がありましたら自由に記載ください。

本校の授業内容がレポート中心であるため、単位認定試験もレポートに即した内容であると指導がしやすい。また、追試験は、単位認定試験の類題で作成していただけるとありがたい。

以上です。ご協力ありがとうございます。

2024 年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

技能教育施設名	町田みのり高等部
記載者名（役職）	植木真也（主任）
記載日	2025 年 4 月 10 日

【2024 年度八洲学園高等学校の評価】

※以下項目ごとに A～E で評価し、評価内容をコメントください。

A：よくあてはまる、B：あてはまる、C：ややあてはまる、D：あまりあてはまらない、E：まったくあてはまらない

1、2024 年度 八洲学園高等学校の学習指導について

①面接指導（スクーリング）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また面接指導を担当した教員は、担当科目に応じた適切な教員免許を所持していた。

評価	コメント
A	各教科担当者が工夫した授業をおこない、熱心に指導してくださりました。

②添削指導（レポート）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また、設問は択一式だけではなく記述式も含まれた内容で構成されていた。

評価	コメント
A	レポートについては、実施回数は学習指導要領に沿った回数でした。設問についても、考えて解答する記述式もあり、学びにつながったと感じました。

③単位認定試験の実施は面接指導、添削指導後に適切に実施されていた。

評価	コメント
A	単位認定試験の実施は、面接指導と添削指導が終了後に実施していました。

④特別活動は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

評価	コメント
A	定期的な行事やガイダンス、キャリア学習をおこない、有意義な特別活動を実施していた。

2、2024年度 技能教育施設と八洲学園高等学校の連携状況について

⑤八洲学園高等学校の技能教育施設担当者と技能教育施設担当者間で、学校運営および教科・科目等指導内容等において連絡および情報交換について、定期的な連絡交換や情報交換、打ち合わせ等を実施できていた。

評価	コメント
A	教科指導内容など年度初めに情報交換し、その後もメールや電話にて連絡を取り合いながら、運営や教科指導に関する情報交換をおこなった。

⑥八洲学園高等学校と技能教育施設間で生徒情報（学習状況、問題事象、進路相談事象などの情報）の交換および連携が取れていた。

評価	コメント
A	生徒情報については、定期的に学習状況を報告し、問題事象については都度報告できていた。

⑦技能教育科目において技能教育施設が認定した内容の報告および八洲学園高等学校での単位認定については適切に実施された。

評価	コメント
A	技能教育科目は、既定時間数の授業を実施し、試験をおこない、実施した内容を報告したものを単位認定していただいた。

⑧技能教育施設に在籍する生徒に対し、八洲学園高等学校の学費は技能教育施設の学費と混同することなく説明され、八洲学園高等学校の学費は八洲学園高等学校において適切に納入等の手続きが行われた。

評価	コメント
A	学費については、振込先を分けてそれぞれの学費を振込いただいた。

⑨その他

2024年度の技能教育施設における八洲学園高等学校の教育運営内容についてご意見がありましたら自由に記載ください。

今後ともよろしく願いいたします。

以上です。ご協力ありがとうございます。

2024 年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

技能教育施設名	静岡高等学園
記載者名（役職）	学園長 進士 友紀子
記載日	2025 年 4 月 9 日

【2024 年度八洲学園高等学校の評価】

※以下項目ごとに A～E で評価し、評価内容をコメントください。

A：よくあてはまる、B：あてはまる、C：ややあてはまる、D：あまりあてはまらない、E：まったくあてはまらない

1、2024 年度 八洲学園高等学校の学習指導について

①面接指導（スクーリング）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また面接指導を担当した教員は、担当科目に応じた適切な教員免許を所持していた。

評価	コメント
A	教員免許所持教員が、規定回数よりも多くスクーリングを実施しています。

②添削指導（レポート）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

また、設問は択一式だけではなく記述式も含まれた内容で構成されていた。

評価	コメント
A	教員免許所持教員が、既定回数よりも多く、合格に達するまで指導しています。設問は記述式も含まれた内容で構成され、その指導も適切に実施しました。

③単位認定試験の実施は面接指導、添削指導後に適切に実施されていた。

評価	コメント
A	面接指導の完了、レポート合格を確認後、試験を実施しています。

④特別活動は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

評価	コメント
A	毎日のショートホームルームの他、ボランティア活動や作物の収穫体験、文化祭、スポーツ大会、親睦会などを実施しています。地域の特性にあわせて、避難訓練や防災教育も実施しています。

2、2024年度 技能教育施設と八洲学園高等学校の連携状況について

⑤八洲学園高等学校の技能教育施設担当者と技能教育施設担当者間で、学校運営および教科・科目等指導内容等において連絡および情報交換について、定期的な連絡交換や情報交換、打ち合わせ等を実施できていた。

評価	コメント
A	習得する単位数、教科・科目の確認や、それらの学習の進捗状況等を連絡・相談しています。 転入・編入学への対応も適切に行われ、個別の教育課程を作成していただくなど、十分な連携がとれています。

⑥八洲学園高等学校と技能教育施設間で生徒情報（学習状況、問題事象、進路相談事象などの情報）の交換および連携が取れていた。

評価	コメント
A	学習状況の連絡・相談のほか、進路についての情報共有、連携を図っています。 進路活動において必要な書類の記載方法等についても適切にご指導をいただいています。 また、書類発行においては、至急の対応にも応えていただいております。

⑦技能教育科目において技能教育施設が認定した内容の報告および八洲学園高等学校での単位認定については適切に実施された。

評価	コメント
A	学習の進捗、試験の実施と試験結果の報告等を行い、単位認定が適切に実施されています。

⑧技能教育施設に在籍する生徒に対し、八洲学園高等学校の学費は技能教育施設の学費と混同することなく説明され、八洲学園高等学校の学費は八洲学園高等学校において適切に納入等の手続きが行われた。

評価	コメント
A	入学時のオリエンテーションで説明するとともに、毎年の学費納入時期に文書を添えながら必要な説明を実施しています。

⑨その他

2024年度の技能教育施設における八洲学園高等学校の教育運営内容についてご意見がありましたら自由に記載ください。

--

以上です。ご協力ありがとうございます。

2024 年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

技能教育施設名	三宮みのり高等部
記載者名（役職）	吉田 梨紗（主任）
記載日	2025 年 4 月 8 日

【2024 年度八洲学園高等学校の評価】

※以下項目ごとに A～E で評価し、評価内容をコメントください。

A：よくあてはまる、B：あてはまる、C：ややあてはまる、D：あまりあてはまらない、E：まったくあてはまらない

1、2024 年度 八洲学園高等学校の学習指導について

①面接指導（スクーリング）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また面接指導を担当した教員は、担当科目に応じた適切な教員免許を所持していた。

評価	コメント
A	年度当初の予定通りに面接指導および回数は実施できた。教員免許（当該科目）を所持した教員が適切に実施していた。

②添削指導（レポート）の学習指導内容および実施回数は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。また、設問は択一式だけではなく記述式も含まれた内容で構成されていた。

評価	コメント
A	記述式回答部分が組み込まれおり、添削指導は適切に実施していた。生徒が理解できるよう、解説する時間を提供できた。

③単位認定試験の実施は面接指導、添削指導後に適切に実施されていた。

評価	コメント
A	試験はスクーリング、レポート添削後に実施していた。

④特別活動は学習指導要領に沿って適切に実施されていた。

評価	コメント
A	特別活動は、学習指導要領に沿って問題なく適切に実施ができた。様々な行事の中で、特別活動の目的を意識し、自主的・実践的な集団活動の取り組み、豊かな人間性や社会性を育成できるよう行った。

2、2024年度 技能教育施設と八洲学園高等学校の連携状況について

⑤八洲学園高等学校の技能教育施設担当者と技能教育施設担当者間で、学校運営および教科・科目等指導内容等において連絡および情報交換について、定期的な連絡交換や情報交換、打ち合わせ等を実施できていた。

評価	コメント
A	定期的に情報交換を行っていた。

⑥八洲学園高等学校と技能教育施設間で生徒情報（学習状況、問題事象、進路相談事象などの情報）の交換および連携が取れていた。

評価	コメント
A	生徒情報の連携は随時取っていた。八洲学園高等学校側に生徒情報の細部まで理解してもらっている。

⑦技能教育科目において技能教育施設が認定した内容の報告および八洲学園高等学校での単位認定については適切に実施された。

評価	コメント
A	適切に実施していた。

⑧技能教育施設に在籍する生徒に対し、八洲学園高等学校の学費は技能教育施設の学費と混同することなく説明され、八洲学園高等学校の学費は八洲学園高等学校において適切に納入等の手続きが行われた。

評価	コメント
A	学費は適切に説明を行い、納入手続きまで実施できた。

⑨その他

2024年度の技能教育施設における八洲学園高等学校の教育運営内容についてご意見がありましたら自由に記載ください。

八洲学園高等学校との繋がりをしっかりと保ち、教育方針等よく理解できた状況で安心して学校運営を行うことができた。

以上です。ご協力ありがとうございます。

2024度 八洲学園高等学校 学校関係者評価(保護者)

学校関係者(保護者)

保護者氏名(ふりがな) 堺本校在校生保護者
※個人情報の為、HP 掲載時は匿名で掲載します。

評価日時:2025年4月23日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書(結果)の評価】

息子は自閉スペクトラム症で、様々な環境の刺激に敏感でパニックになりやすいところがありました。小学校高学年の頃から不登校になり、集団に入ることが怖くなり、中学校は特別支援学校に通いました。自分を認めてくれるゆったりとした環境の中で少しずつ自信を取り戻し、「高校に行って勉強したい」と希望を持つようになりました。

中2の時に八洲学園高等学校の5年制クラスを知り、体験授業や個別相談を受けました。体験授業では震えるほど緊張していた息子ですが、楽しい雰囲気フレンドリーな先生の授業に引きこまれ、いきいき発言し積極的に参加できました。

個別相談でも、温かい雰囲気聞いてくださる先生に小さな声で「こんな僕でも通えますか？」と質問すると「大丈夫！来てくれたら必ず一緒に頑張れるようにするからね」と力強く励ましてくださり、息子は安心して八洲学園高等学校に入学すると自分で決めました。

入学してから一人で電車やバスでの登校、座っての授業、課題の提出、行事への参加、単位認定試験など、全てが自分一人で行うことが初めてで(これまでは介助の先生がついていました)どうなることかと思いましたが、先生方のサポートやアドバイス、友達の助けもあり、日々自分でやるんだ、できるようになりたいと意欲を高め、失敗しても受けとめてもらいながら、成功体験を積み自信にしています。また先生が出来たことを認めてくださり嬉しそうです。

学校での様子やエピソードをお電話や行事でお会いするたびに先生が伝えてくださるので安心できました。

学習では、小中の学びなおしも出来、試験対策プリントがあり、テスト勉強もやりやすいです。またチャレンジ活動や専門学習、コミュニケーションやキャリアの授業で楽しみながら、色々な知識を得て体験をすることで、日常生活や家の手伝いに活かすことにより、役立つ喜びを知り、生活が楽しくなっていることも八洲学園高等学校でよかったと思うところです。

また疲れやすいところもあるので、ゆったりとした時間割や、気持ちがいそい時に安心して相談でき、対応して下さる先生や助けてくれる友達もいる、少人数クラスが息子には合っています。

最近では将来どんな仕事に就けるかなと自立に向けて考え出している息子の姿が嬉しいです。

これからも、焦らずコツコツと経験を重ねさせていただき、成長させていただきたいです。

よろしくお願いいたします。

2024度 八洲学園高等学校 学校関係者評価(保護者)

学校関係者(保護者)

保護者氏名(ふりがな) 大阪中央校在校生保護者

※個人情報の為、HP掲載時は匿名で掲載します。

評価日時:2025年 4月 30日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書(結果)の評価】

幼少の頃から発達障害の気がありグレーゾーンと言われ、友達とのトラブルやいじめ・仲間はずれに
あい、不登校になり授業についていけず。受験生になっても不登校は続き、中学校からは公立 or 私
立?専願 or 併願?と追い打ちをかけられるもとても試験を受けられる学力はありません。それでもエ
ンパワーメントスクールや共学私立高校の説明会には参加しました。そこで、援助が必要な子で持病
もあり、通院のため授業を休むことなどを話しました。そこで言われたのが通信制の方がいいのでは
というのでした。抵抗はありましたが、通信制のことはほとんど無知でどういうところなのかから始
め、通信制の合同説明会に参加。基準は学びなおしと週5日制に近いところ。2番目に話を聞き、中
等部のことも知り、行かせたかったです。悩んでいるときに八洲学園からはがきが届きました。年末
の体験入学会に参加させていただき、在校生の方々のお話を聞いてみんな楽しそうで、学校が好き、
先生が好きというのが伝わってきました。その後、個人面談をしてもらい、時間がオーバーしている
にも関わらず、上記の話を聞いてくださり、特別支援学校教諭の免許を持っている先生方がいるし、
トラブルに対しても間に入ってくださるとのことのでここがいいと思い、エントリーをして帰りました。
その後、担任の先生とも相談して八洲学園への進学を決めました。試験も難しくなく、面談も事前にも
もらったプリントを見て答えてもいいという配慮があって、無事合格できました。

入学前にトライアル登校をしてくださったこともいいなあと思いました。また、入学式も立派な式で
感動しました。

友達もできて、無理のない範囲で通いやすく、また制服もかわいく高校生活を満喫しています。おかげ
さまでほとんどの授業に出席することができました。皆さんそれぞれ何かしらの理由があって通っ
ていらっしやると思うのですが、個性に合わせた対応をしてくださる学校です。勉強がしたい子は
いっぱいできるし、起立性の子にはお昼からの授業だし、自分の子どものように以前はできなかった友
達との付き合いを謳歌したりそれぞれのやりたいことをやりやすいように支援・援助してくださる学
校です。学校での話を家でもしてくれるようになり、笑顔が増えました。

二人目も不登校ですが、八洲学園でお世話になりたいと思っています。

先生方、いつも暖かく見守ってくださりありがとうございます。

こちらに入学できて本当に感謝しております。

2024度 八洲学園高等学校 学校関係者評価(保護者)

学校関係者(保護者)

保護者氏名(ふりがな) 横浜分校在校生保護者

※個人情報の為、HP掲載時は匿名で掲載します。

評価日時:2025年 4月 24日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書(結果)の評価】

先生方が子どもの体調や個々の事情を良く理解して下さり、一人ひとりに合わせた学習や進路相談、行事への参加の仕方について、丁寧に一緒に考えていただいています。そのおかげで、子どもは安心して自分のペースを大切にしながら学校生活を送ることができており、他人を理解し尊重する姿勢も育っていると感じます。

また、保護者が学校へ問い合わせをする際も、どの先生も子どものことをよく把握されており、先生同士の連携がしっかり取れている様子が伝わってきます。行事への参加については、遠足では行き先や行程を生徒達自身が考え、部活動や文化祭でもテーマや制作物を自ら企画・準備するなど、生徒主体の活動が行われています。困ったときには先生方が適切に支援して下さるため、保護者としても安心して子どもを任せることができ、感謝しております。

2024度 八洲学園高等学校 学校関係者評価(保護者)

学校関係者(保護者)

保護者氏名(ふりがな) 梅田キャンパス在校生保護者

※個人情報の為、HP 掲載時は匿名で掲載します。

評価日時:2025年4月24日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書(結果)の評価】

中学 2 年の秋 突然倒れ劇症型心筋炎になりました。治療の末、埋込型補助人工心臓を装着し自宅で過ごせるようになりました。病院への通院を継続しながらの高校進学にあたり心配事が 3 つありました。

1 つ目は学力です。治療の為約一年間中学の勉強を受けられなかったことに加えて合併症による脳梗塞を併発し高次脳機能障害が残りました。基本的なコミュニケーションは問題ありませんが、口頭説明では理解が難しかったり、言いたい言葉がうまく出てこなかったり、言い間違えることがある為、高校の授業についていけるのかという不安がありました。

2 つ目は入院した場合、授業の遅れや進級への影響についてです。

3 つ目は機械を装着している為、緊急対応に備えて常に介護人(親)の付添いが必要なことです。

通信制高校の合同説明会の際、八洲学園の職員の方に相談したところ「ホームサポートクラス」について教えていただきました。学校説明会で校内の様子や授業に関する説明を聞いて、子供が「この学校に行きたい」と言ったこと、「ホームサポートクラス」があることで八洲学園に決めました。入学時の筆記試験がなかったこともよかったです。

1 つ目に関しては、レポート学習・メディア学習の提出・スクーリングへの出席・単位認定試験対策のプリントを自分のペースで頑張ることで順調に3年生へ進級することができています。

2 つ目に関しては、現在体調もよいためマイスタイルクラスの授業へ出席しており友達もできました。体調変化があった時には個別対応のサポートが受けられるという安心感は大きいです。

3 つ目に関しては、梅田キャンパスではオープンスペースにある自習用の机をお借りして仕事をしながら待機でき、またスクーリングや単位認定試験のある大阪中央校では、梅田キャンパスの待機場所になっている教室で待機させていただいております。

校外学習への参加もできました。

梅田キャンパスはワンフロアで職員室もオープン型となっている為、アットホームな雰囲気先生と会話や相談ができる環境にあります。また先生方が生徒に歩みより根気よく指導され、生徒達が安心して楽しく通っている様子をいつも拝見しています。

さらに梅田キャンパスのある建物は大阪駅から地下街でつながっている為、天候の悪い日も我が子は安心して通学できています。まだ受けたことはありませんが水曜日にはスクールカウンセリングがあり子供はもちろん親にとっても心強いサポートだと思います。

2024度 八洲学園高等学校 学校関係者評価(保護者)

学校関係者(保護者)

保護者氏名(ふりがな) 新宿キャンパス在校生保護者

※個人情報の為、HP掲載時は匿名で掲載します。

評価日時:2025年 4 月 30 日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書(結果)の評価】

中学校は不登校で、進学先を選ぶのは難しい面がありました。そこで、通信制高校を視野に入れて合同説明会に参加しました。八洲学園高等学校にお話を伺うと、生徒を集めるための学校のアピールやビジネス的な話よりも、個々の問題に真摯に向き合ってください印象を受けました。個別相談会では子どもの会話を引き出すようなアプローチがあり、親子共々より好感を持ちました。入学後も先生方の良い印象は変わらず、個々に合わせた指導やサポートにより、安心して学校に通えています。

新宿キャンパスは少人数制ということもあり、教職員の方々と生徒の信頼関係がしっかりと構築されているのが子どもの話から感じられます。

また、上級生や下級生との交流もあり、友達からも良い刺激を受け、学校生活が充実しているようで嬉しく思います。これらの子どもの成長を感じられるのは、先生と保護者との連携だけでなく、先生方で情報共有が盛んに行われ、本人に寄り添うご指導をいただいているおかげだと思えます。

八洲学園に入学することができて良かったです。

2024度 八洲学園高等学校 学校関係者評価(保護者)

学校関係者(保護者)

保護者氏名(ふりがな) 池袋キャンパス在校生保護者

※個人情報の為、HP 掲載時は匿名で掲載します。

評価日時:2025年5月2日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書(結果)の評価】

息子が八洲学園高校で過ごした三年間を振り返ると、出会いから卒業まで、どの場面を思い出しても、「この学校に巡り合えて良かった」という思いに尽きる。

小学校に上がった頃から、息子は繊細な性質が目立ち、登校することに大きな負担を感じていた。大勢の中で萎縮し、周囲のざわめきや他者が叱られる場面にも心を痛み、出席と疲労による体調悪化での欠席を繰り返した。中学でも登校は難しく、支えとなったのはスクールカウンセラーとの対話だった。

高校進学にあたり、無理なく通えること、最低限の出席日数で卒業できること、心の成長を重視してくれること、そして他人との交わりに少しずつ慣れさせてくれる学校を求め、通信制高校の中から探すことになった。分厚いガイドブックに心が折れそうになったとき、スクールカウンセラーの勧めで合同学校説明会へ足を運ぶこととなった。

緊張と不安を抱えながら訪れた説明会で、「自宅から通いやすい学校がある」と最初に案内されたのが八洲学園だった。私は緊張しながら質問を投げかけたが、担当の先生は丁寧に答えるとともに、息子の様子を観察し、その性格を瞬時に見抜いていた。この出会いに大きな安堵を覚えたのは今でも鮮明に覚えている。後にその先生が担任となったことも、偶然とは思えないご縁だった。

八洲学園では、中学卒業前に先生方が直接各中学校を訪問し、担任やスクールカウンセラーと面談して、生徒一人ひとりに関する情報を丁寧に引き継ぐ体制が整っていた。単なる書類のやり取りではなく、顔を合わせたやり取りで、受け入れの準備を進める姿勢は信頼できる学校の証だと確信した。

入学後は、スクーリングや課題提出で手一杯の日々が続いた。体力、精神面ともに負担は大きく、毎日の登校は難しかったが、先生方は決して無理を強いることなく、生徒に寄り添いながら支えてくれた。私自身も、先生との対話を重ねつつ、息子をどのように支えていくかを模索する日々だった。

八洲学園の特徴の一つが、週一回行われる「自己認識」の授業である。三年間を通じて、自分自身の強みを見つけることに焦点を当てるこの授業は、生きづらさを抱える子どもたちにとって大きな支えとなった。いわゆる学力ではなく、生きる力、特にコミュニケーション能力の育成を重視する方針は、私たち親子にとって心強いものだった。

2年生、3年生の秋に開催された文化祭には、家族で参加した。教室ごとの展示や模擬店には生徒たちの工夫が光り、どの場面にも笑顔があふれていた。息子も小さな役割ながらしっかりと務め、来場者に穏やかな表情を見せていた。先生方も自然に生徒たちと関わり、学校全体が温かな雰囲気に包まれていたことが印象に残っている。

卒業式は、想像以上に感動的だった。先生方全員で「旅立ちの日に」を合唱し、生徒一人ひとりに静かで温かい眼差しを向けながら送り出す姿に心を打たれた。式の中で、感極まって涙ぐむ先生方の姿もあり、生徒たちへの深い思いが伝わってきた。卒業に際しては、生徒自身が「今の自分」を文章にまとめ、中学時代にお世話になった先生方へ報告する取り組みもあった。入学時の丁寧な引き継ぎ同様、卒業の際もきちんと区切りをつけるこの姿勢に、学校の一貫した方針を感じた。

息子は無理をせず、少しずつ自分自身と向き合いながら三年間を過ごすことができた。そして、卒業式の感動に浸る間もなく、大学生となり新たな環境で日々奮闘している。毎朝「行ってきます！」と家を出る後ろ姿に、成長した頼もしさを感じている。

八洲学園高校で過ごした時間は、単なる高校生活ではなく、これからの人生を支える大きな土台を築くものとなったと実感している。家族全員、八洲学園に心から感謝している。

2024年度 八洲学園高等学校 学校評価

【八洲学園高等学校 総合自己評価】

1 めざす学校像

教育理念

「すべての人が学ぶことの喜びと楽しさを知ることのできる場所であること」

八洲（やしま）とは、古事記にある日本の呼称のひとつですが、多くの島からなる国という意味でもあります。八洲学園は開学当初から、様々な年齢、様々な環境や状況の生徒さんを数多く受け入れてきた教育機関です。学園の名称である八洲（やしま）とは、今も昔も当学園の「すべての人に学ぶことの喜びや楽しさを知ってもらい、人生をより豊かにし、幸せになってもらいたい」という不変の想いの証でもあります。

教育目的

「社会への適応力を身につける」

「生きる力を育む」

高校生活とは勉強だけではありません。目の前に来ている自立の時を見据え、今までの自分自身、これからの自分自身をしっかりと受け止め、自己肯定し、自分を認め、他人を認め、そして他人からも認められ、ゆっくりと大切に自我を育む期間でなければなりません。八洲学園高等学校では、高校在学中に、それぞれの生徒さんの特長や優位な特性を伸ばし、コミュニケーション能力を中心に卒業後の社会で適応できる力を身につけることを念頭に教育を行います。

また、八洲学園高等学校は、座学での勉強だけでなく、体験学習や経験を大切にし、実体験の中から得られる経験こそが、その後の人生にとってかけがえないものになると信じています。通信制だからできないではなく、通信制だからこそできる、経験できる、体験できる教育内容を構築しています。卒業後に迎える「自立」に向けて、生きる力を身につけ、社会で活躍できる生徒を輩出することが八洲学園高等学校の大きな目的です。

2 中期的目標 (Plan)

以下の項目において、当校の教育理念に沿った教育目標を達成するために、学校内外にある資源を組織として活用し、学習活動の成果を検証して、その強みと弱みを明らかにし、学校教育全体の底上げを図る。

1 学校運営

(1) 教育課程、(2) 教職員連携、(3) 財務関係、(4) 情報公開、(5) 危機管理

2 教育内容

(1) 面接指導・添削指導等、(2) 情報教育、(3) 人権教育、(4) その他

以下の項目において、教員・教科間の連携状況、会議の有効性、学習指導及びカンセリング体制についての教職員による自己評価を、学力の向上と除籍防止への寄与の観点から分析を行い、学校の強みと弱みを明らかにして、改善の方策を検討・実施する。教職員の資質向上の観点から、学校運営、教職員の連携、校内外の研修等について自己評価を行い、日常的なOJT (On the Job Training) の活性化を図るとともに、研修体系、指導体制などの充実に努める。

3 生徒指導・支援

(1) 生徒指導、(2) 進路指導、(3) 生徒支援、(4) 教職員研修、(5) 管理

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】 (Do, Check)

自己評価アンケートの結果と分析 [2025年2月実施分]	学校評価委員会からの意見
<p>○教職員</p> <ul style="list-style-type: none">・実施日 2025年2月1日～2025年2月28日・対象者 常勤教職員 60名・期日までに全常勤教職員より回答あり・八洲学園高等学校 本校および通信教育連携施設毎に集計 <p>【分析】</p> <p>すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。2024年度も公開しているスクールポリシーおよび通信教育実施計画に基づいて教育活動を実践した。2024年度は概ね予定通りの行事や特別活動・各種授業が実施でき、スポーツ大会の実施もできた。また文化祭や修学旅行のなども実施することができ、積極的・活発的な教育活動を行うことができた。</p> <p>ここ数年で、PC やタブレットなどを使用したオンラインでの学習対応や生徒対応も、生徒の状況にあわせて効果的に各教職員が協力しながら取り組むことができた。</p> <p>教職員研修においては、進路指導部や生徒指導部を中心に、多様な状況の子どもたちに対応するための指導内容を、教職員が研究、発表することで教職員同士の情報交換を行うこともできた。</p>	<p>○学校評価委員会</p> <ul style="list-style-type: none">・実施日 2025年5月16日(金)・学校評価委員 校長、副校長、教頭、主幹、事務長、事務次長、教務部長、総務部長、進路指導部長、生徒指導部長・学校評価委員により学校評価委員会を開催し、2024年度学校評価結果について分析を行った。 <p>【意見】</p> <p>2024年度は教育目標を達成できているが、物価高上昇により学校で準備する各種教材や教職員の研究資料・教材等への影響、対応についての問題点の指摘が多くあった。</p> <p>なお、特に光熱水費の高騰に対し、問題意識を感じている教職員や学校関係者が多数いた。電気や水道など必要に応じて適切に使用していくが、消し忘れ、止め忘れを中心としたエネルギーの無駄遣いにならないような適切な使用方法を、学校全体で改めて実施していくことで意見が一致した。また、教育内容については、1、ICT教育機器の設備拡充 2、情報モラルに関する教育指導の充実 3、情報能力育成の促進、上記3点についての課題および問題提起が多くあった。特に2、情報モラルについては、SNSを中心とした生徒間トラブルが頻発している為、SNS使用時のルールや注意点を学校から積極的に発信、教育指導を行うことの必要性を感じている教職員や学校関係者が多く、2025年度に向けての取り組みを強化することで委員会では意見が一致した。</p>

【自己評価アンケートを踏まえ2025年度の改善点】 (Action)

1、オンラインによる学習および各種指導の充実について

ICT教育の研究およびオンライン機器の整備および拡充、またSNSの使用ルールを中心とした情報リテラシー教育に関する充実を図る。

2、物価上昇に対応する為、できる限り資源利用の無駄を減らし、ペーパーレス化などデジタル対応への移行を進める。

【八洲学園高等学校 施設別 自己評価】

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見および自己評価アンケートを踏まえた改善点】(Do, Check, Action)

施設名	分析	意見	改善点
堺本校	すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。堺本校は全ての施設の中で在籍生徒数が最も多い施設である為、学習内容や教育内容についても、多様な生徒さんの状況にあわせた形で最も多くの実践ができています。	生徒数が多い為、施設（教室や廊下、トイレなど）の修繕を要する箇所が増えてきている為、定期的なメンテナンスを実施する必要があるとの意見が出た。	施設設備のメンテナンスにかかる予算を設定し、定期的な施設内点検を行う。
横浜分校	すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。横浜分校は関東施設において堺本校に準じる位置づけである分校施設である。関東の施設の中で在籍生徒数が最も多い施設である為、学習内容や教育内容についても、多様な生徒さんの状況にあわせた形で最も多くの実践ができています。	同一施設内に、八洲学園大や保育所が併設されている為、施設間での連携を密に取り、大学との高大連携や保育所児童とのお世話交流などを実施し、在校生への教育活動の方向性を広げるべきとの意見が出た。	八洲学園大学や保育所の職員との連絡・連携を密にする。
大阪中央校	すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。大阪中央校は大阪市内にある分校施設である為、関西の施設の中で交通の便が非常に良く多くの生徒が在籍している施設である。6F建ての建物である為、生徒の講堂で目の行き届かない場所もある為、教職員が連携して校内巡視など徹底している。	近隣に大阪城や史跡地が多くある玉造にある校舎なので、特別活動や地歴・公民などのスクーリング、その他特学習などで積極的に地域の情報を取り入れるべきとの意見が出た。	地域情報を把握し、教職員間でしっかりと情報共有を行う。
梅田キャンパス	すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。梅田キャンパスは学習等支援施設である為、特別学習を中心に行う施設だが、一般学習を実施する本校、分校に在籍生徒が確実に出席できるように、各生徒のスケジュールや学習状況の進捗を教職員が連携してしっかりと管理・把握に努めている。また、梅田は大阪中心の繁華街である為、登校時の電車や通学経路など多岐に渡る。生徒・保護者が迷わないようにしっかりと誘導をする必要がある施設である。	特別学習において基礎学習や学び直しの学習に力を入れている生徒が多く、教職員の研修や研究の機会をもっと増やし、もっと充実した学習内容の提供をしたいとの意見が出た。	教職員研修制度を活用できるように、制度周知の充実を図る。
三宮キャンパス	すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。三宮キャンパスは学習等支援施設である為、特別学習を中心に行う施設だが、一般学習を実施する本校、分校に在籍生徒が確実に出席できるように、各生徒のスケジュールや学習状況の進捗を教職員が連携してしっかりと管理・把握に努めている。三宮キャンパスは技能連携校であるみのり高等部と同じ建物で運営している為、みのり高等部の生徒との交流を図りながら、教育内容が混同しないように注意して運営をしている。	特別学習において基礎学習や学び直しの学習に力を入れている生徒が多く、教職員の研修や研究の機会をもっと増やし、もっと充実した学習内容の提供をしたいとの意見が出た。	教職員研修制度を活用できるように、制度周知の充実を図る。
新宿キャンパス	すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。新宿キャンパスは学習等支援施設である為、特別学習を中心に行う施設だが、一般学習を実施する本校、分校に在籍生徒が確実に出席できるように、各生徒のスケジュールや学習状況の進捗を教職員が連携してしっかりと管理・把握に努めている。新宿キャンパスは、学習等支援施設の中では最も在籍人数が少なく、少人数、個別対応を中心とした施設である為、配慮を要する生徒に対して丁寧な対応を特に心がけている。	少人数の生徒対応の機会が多い為、生徒個々の状況にできる限りあわせた教材作成の必要性を感じたとの意見が出た。	教職員研修制度を活用できるように、制度周知の充実を図る。
池袋キャンパス	すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。池袋キャンパスは学習等支援施設である	特別学習において基礎学習や学び直しの学習に力を入れている生徒が多く、教職員の研修や研究の機会をもっと多く	教職員研修制度を活用できるように、制度周知の充実を図る。

	<p>為、特別学習を中心に行う施設だが、一般学習を実施する本校、分校に在籍生徒が確実に出席できるように、各生徒のスケジュールや学習状況の進捗を教職員が連携してしっかりと管理・把握に努めている。</p> <p>池袋キャンパスは、関東の学習等支援施設の中では、ベーシッククラスの在籍率が高く特別学習の為、毎日学校に登校する生徒が多い。登校する生徒が多い為、生徒間でのトラブルが起きないように教職員が連携して丁寧な対応を特に心がけている。</p>	<p>増やし、もっと充実した学習内容の提供をしたいとの意見が出た。</p>	
やしま学園高等専修学校	<p>すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。</p> <p>やしま学園高等専修学校は同一法人の専修学校である為、教職員間の連携を密に取りながら教育活動を行うことができている。</p>	<p>技能連携校と実施校の教職員間の情報交換や連携を今以上に密にし、技能連携生の一般学習における指導内容がより充実した内容になるようにしたいとの意見が出た。</p>	<p>技能教育施設との情報共有の機会を増やし、指導内容の充実を図る。</p>
美芸学園高等専修学校	<p>すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。</p> <p>美芸学園高等専修学校は、少人数の生徒にきめ細やかな技能教育を実施している。</p>	<p>技能連携校と実施校の教職員間の情報交換や連携を今以上に密にし、技能連携生の一般学習における指導内容がより充実した内容になるようにしたいとの意見が出た。</p>	<p>技能教育施設との情報共有の機会を増やし、指導内容の充実を図る。</p>
大阪美容専門学校	<p>すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。</p> <p>大阪美容専門学校は、美容師の国家資格の合格を目指す学生が実践的な技能を学ぶ場として教育活動を実施している。</p>	<p>技能連携校と実施校の教職員間の情報交換や連携を今以上に密にし、技能連携生の一般学習における指導内容がより充実した内容になるようにしたいとの意見が出た。</p>	<p>技能教育施設との情報共有の機会を増やし、指導内容の充実を図る。</p>
エコーペットビジネス総合学院	<p>すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。</p> <p>エコーペットビジネス総合学院は、ペット・動物に関する専門的な知識と技能を学ぶ場として教育活動を実施している。</p>	<p>技能連携校と実施校の教職員間の情報交換や連携を今以上に密にし、技能連携生の一般学習における指導内容がより充実した内容になるようにしたいとの意見が出た。</p>	<p>技能教育施設との情報共有の機会を増やし、指導内容の充実を図る。</p>
神戸女子洋裁専門学校	<p>すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。</p> <p>神戸女子洋裁専門学校は、少人数の生徒にきめ細やかな技能教育を実施している。</p>	<p>技能連携校と実施校の教職員間の情報交換や連携を今以上に密にし、技能連携生の一般学習における指導内容がより充実した内容になるようにしたいとの意見が出た。</p>	<p>技能教育施設との情報共有の機会を増やし、指導内容の充実を図る。</p>
日本高等美容専門学校	<p>多くの項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。</p> <p>日本高等美容専門学校は、美容師の国家資格の合格を目指す学生が実践的な技能を学ぶ場として教育活動を実施している。</p>	<p>数学が苦手な生徒たちの理解力向上の為数学Ⅰのレポート等の改善に関する意見や八洲学園高校の学費の支払い状況などの情報共有についての意見が出た。</p>	<p>技能教育施設との情報共有の機会を増やし、指導内容の充実を図る。</p>
町田みのり高等部	<p>すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。</p> <p>町田みのり高等部は同一法人内企業の学校である為、教職員間の連携を密に取りながら教育活動を行うことができている。</p> <p>少人数のクラスできめ細やかな対応を実施している教育施設である。</p>	<p>町田みのり高等部で実施をしている特別支援に関する教育内容や指導内容を八洲学園高校の教職員ともしっかりと共有や情報交換を行い、お互いの教育施設が今以上にしっかりとした教育内容になるようにしたいとの意見が出た。</p>	<p>みのり高等部の教職員との交流を図り、八洲学園高等学校との共同での教育研究や研修を行う。</p>
静岡高等学園	<p>すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。</p> <p>静岡高等学園は配慮を要する生徒一人一人にきめ細やかな対応をし、就職や社会での活躍する人材を育成している技能教育施設である。</p>	<p>技能連携校と実施校の教職員間の情報交換や連携を今以上に密にし、技能連携生の一般学習における指導内容がより充実した内容になるようにしたいとの意見が出た。</p>	<p>技能教育施設との情報共有の機会を増やし、指導内容の充実を図る。</p>
三宮みのり高等部	<p>すべての項目において、概ね教育目標は達成できているとの教職員評価であった。</p> <p>三みのり高等部は同一法人内企業の学校である為、教職員間の連携を密に取りながら教育活動を行うことができている。</p> <p>少人数のクラスできめ細やかな対応を実施している教育施設である。</p>	<p>三宮みのり高等部で実施をしている特別支援に関する教育内容や指導内容を八洲学園高校の教職員ともしっかりと共有や情報交換を行い、お互いの教育施設が今以上にしっかりとした教育内容になるようにしたいとの意見が出た。</p>	<p>みのり高等部の教職員との交流を図り、八洲学園高等学校との共同での教育研究や研修を行う。</p>

学校自己評価(学校運営・教育内容に関するもの)

2024年度重点テーマ		自己評価に基づく、自主的・自立的な学校運営改善
目標(わらい)	本校の教育理念に沿った教育目標を達成するために、学校内外にある資源を組織として活用し、学習活動の成果を検証して、その強みと弱みを明らかにし、学校教育全体の底上げを図る。	

分類	評価の観点	評価項目	具体的な評価項目	評価	評価の観点と理由	改善策
学校運営	教育課程	学習指導要領の対応状況	教育課程は学習指導要領に沿っており、その編成・実施の考え方について、教職員間で共通理解できている。	5	教育課程の編成・実施の考え方について、教職員間で共通理解ができている。	教務部を中心に教科間の連携を増やし、先ずは、各教科内で研修や、各々の授業見学・授業評価をするなどし、積極的機会を設ける。
		教育目標・計画	生徒の学力・体力の状況を把握し、それを踏まえた取り組みを心がけている。また、生徒の学習について評価や評定の工夫が行われている。	5		
		通信制高校ガイドライン	高等学校通信教育の質の確保・向上のためのガイドライン(文部科学省)に沿った学習指導計画を行っている。	5		
	教職員連携	組織運営	校務分掌や主任制等が適切に機能するなど、学校の明確な運営・責任体制が整備されている。	5	校務分掌や主任制等、学校の明確な運営・責任体制も整備されているが、経験年数の多い教職員を中心に業務の偏りがある。教員間教科間の相互理解は、勤務地(キャンパス)が離れていることもあり、難し面もあるが、ZOOM等のオンラインソフトの使用率が上がり、教職員間の相互理解・信頼関係を積極的に進める環境にもなりつつある。今後、職員会議をはじめ各部会議など、オンライン機器を活用し、引き続き有効かつ効率的に機能するよう努力する必要がある。	一部の教職員に業務の偏りが発生しない様に、学校組織全体で全教職員のボトムアップの取り組みを行う必要がある。また、可能な限り業務内容をスリム化し、オンライン機器の効率的な活用を中心に全体的な職員会議や分掌会議など、教職員間の連携・コミュニケーションの充実に努める。
		教員・教科間連携状況	教員間教科間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	5		
		教員と事務職員の連携状況	教員と事務職員の情報交換の機会があり、相互理解、連携がとれている。	4		
		会議の有効性	職員会議をはじめ各部会が有効かつ効率的に機能している。	5		
	財務関係	財務に関する意識	学校の経営指標と財務状況について定期的に把握できる機会・環境がある。	5	学校・学園の経営指標と財務状況について、多くの教職員は理解している。八洲学園の教職員は、原則過去複数年に渡る法人の財務情報(収入、支出、予算、決算)を自由に閲覧、ダウンロードできる環境にある。	教職員に対しては職員会議や電子電子掲示板等で、役員会の報告や予算・決算など法人財務に関する情報公開に努め、一般の方に向けては学園HPでの財務情報の公開による理解を深めるように努める。
		財務状況の把握	予算、決算の収支の状況について定期的に把握できる機会・環境がある。	5		
		評議員・理事会機能	評議員会、理事会の内容について、定期的に把握できる機会・環境がある。	5		
	情報公開	ホームページの活用状況	学校ホームページ等で学則・学校評価・いじめ防止の基本的な方針などの情報を公開している。学園HPなどで法人財務状況などの情報を公開している。	5	八洲通信やホームページ等で学則を含め必要な情報および定められた内容の最新情報公開をしている。また、保護者や入学生希望者、近隣中・高の教職員など、希望があれば積極的に授業公開を行っている。ZOOMを用いたオンラインでの授業公開も行っている。	HP・公開授業ともに今後も積極的に情報公開を実施する。
		授業公開状況	保護者へスクーリングを公開したり、出席状況等を定期的に報告している。	4		
危機管理	役割分担	事故、事件、災害時に対処する役割を分担されている。	5	危機管理マニュアルの作成を行い、全教職員で定期的な内容確認を実施した	危機管理マニュアルの作成および、防災関連備品の購入、各施設での年1回以上の消防訓練の実施を行い、職員研修としてAED講習や防火管理者資格の取得する。	
	安全管理	校内の安全点検活動を実施している。	5			
	危機管理対応状況	危機管理マニュアル、警察、消防との連携、訓練など学校の安全対策がとられている。	5			
教育内容	面接指導・添削指導等	学習指導	スクーリングでは各教員が工夫をし、体験的な学習や問題解決的な学習、生徒の興味関心を生かし、自主的・自発的に学習を進めることができるよう工夫している。	5	スクーリング指導等について、教務部が中心になって指導計画が作成されている。また、生徒の実態に合わせて指導方法の改善を行っている。	教務部を中心に、学習指導内容のよりよいものとなるよう充実を図る。
		レポートや視聴覚教材などの教材を定期的に見直し、改善を試みている。	5			
		面接指導・添削指導・単位認定試験は、認可施設である実施校のみで実施している。	5			
	情報教育	情報能力育成	生徒の情報活用能力の育成を図っている。	4	オンラインでの学習指導が増えている反面、情報モラルの観点での生徒指導が増えてきている。生徒の所持している情報機器も多様化している中、生徒間の情報機器を使用したコミュニケーションに伴うトラブルを防ぐ為に情報リテラシー教育にもっと力を入れる必要がある。	学校行事(特別活動)や情報科のスクーリングを中心に啓蒙の取り組みを始める。
		情報モラル指導	情報の発信に伴う責任など情報のモラル面の教育に取り組んでいる。	4		
		ICT教育設備	生徒・教職員が利用できるICT教育設備が充実している。	4		
	人権教育	研究体制	人権尊重・いじめ防止に関するさまざまな課題や指導方法を教職員が研究している	4	特別活動を中心に、人権教育において、さまざまな学習方法で、意識を高める教育を行っている。	教職員が年間指導計画に沿って目標を達成できるよう研修の機会を設ける。
		教育体制	社会の一員としての意識(公正、勤労、奉仕、公共心、公徳心や情報モラルなど)について、指導している。	5		
	その他	学校行事	遠足・実習などの学校行事を充実させている。	4	学校行事・特別活動は、年間スケジュールを立て、行事目的を設定されている。今後、オンラインでの学校行事や特別活動は今後も活用しつつ、充実した内容の企画、計画を検討、実施する必要がある。	引き続き感染症対策の備品補充には注意しつつ、校内、校外での活動計画を積極的に組み立てていく
		部活動	部活動の在り方に関する総合的なガイドラインがあり、ガイドラインに沿った部活動運営がなされている。	4		
		特別活動	計画的に教育活動に取り入れている。	4		
		感染症対策	マスク・消毒液・体温計などの感染症対策に必要な備品が整っている。	5		

学校自己評価(生徒指導・進路指導・支援・教職員研修などに関するもの)

2024年度重点テーマ		自己評価に基づく、自主的・自立的な学校運営改善			
目標(わらい)	教員・教科間の連携状況、会議の有効性、学習指導及びカウンセリング体制についての教職員による自己評価を、学力の向上と除籍防止への寄与の観点から分析を行い、学校の強みと弱みを明らかにして、改善の方策を検討・実施する。教職員の資質向上の観点から、学校運営、教職員の連携、校内外の研修等について自己評価を行い、日常的なOJT(On the Job Training)の活性化を図るとともに、研修体系、指導体制などの充実に努める。				

分類	評価の観点	評価項目	設問	評価	評価の観点と理由	改善方策		
生徒指導・進路指導・支援	生徒指導	指導方針の一貫性	生徒指導は学校の方針に従い、除籍率の減、単位修得率の増を心掛けている。	5	生徒指導については、生徒指導部を中心に組織的に対応する体制はある。しかし、生徒を対象とする保健(薬物乱用防止、心のケア等)に関する体制整備や指導・相談できる体制が十分に整っていないことは事実であり、今後も生徒指導部中心に教職員全体で研鑽が必要である。	生徒・保護者との連絡・連携がスムーズに行えるよう定期的な連絡を欠かさないようにする。また、問題事象発生時に複数の教職員で連携して対応できるように、各施設での教職員間の情報共有を徹底し、生徒指導部および管理職への報告も徹底する。		
		生活指導について	生徒の生活指導に、教職員全体として組織的に対応する体制がある。	5				
		家庭との連携状況	保護者と連携計画して情報交換を行い、基本的な生活習慣を身に付けさせる為の工夫ができています。また、保護者会や保護者面談を行い、保護者との連携を充実させている。	5				
		保健管理	生徒を対象とする保健(薬物乱用防止、心のケア等)に関する体制整備や指導・相談ができる体制がある。	5				
	進路指導	キャリア教育について	教職員全体として組織的にキャリア教育(進路指導)に取り組む体制が整備されている。また、生徒の適切な勤労観・職業観の形成や、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力・態度の育成のための体系的・系統的な指導ができるよう工夫している。	5			キャリア教育、進路指導において、卒業生の進路未決定者0人を目標としているが、達成はできていない。卒業率が上がってきている状況の中で、進路指導の重要性は今後益々大きくなってきているので、今後積極的に指導内容の改善に取り組む必要がある。支援を要する子ども達が社会的自立をできるようにする為のプログラム作成が必要である。	進学だけでなく就職に関する指導を引き続き充実させていく。支援を要する子ども達に対しては、子どもの特性を可能な限り把握できるよう努め、その子どもに適した進路指導を行う。
	生徒支援	カウンセリング体制	スクールカウンセリングなど、カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。また、中途退学者の生徒を一人でも少なくすることに誠意努力している。	4				
情報発信		定期的に学校説明会や保護者会を開き、不登校等に関するさまざまな問題の支援と情報提供を行っている。	5					
教職員研修など	教職員研修	資質向上	教員間で校務内容を評価、意見交換などを行う機会がある。	5	教員間で授業内容を評価、意見交換などを行う機会は少ないが、研修については概ね計画通り実施した。	教職員研修を積極的に実施できるように制度整備を行った。また、自主的な研修以外に、各分掌やキャンパスなどで集団で行う教育研修も活発に行っている。		
		校外研修	教職員が計画的に校外研修を受けることが出来る体制がある。	5				
		研修成果の共有状況	研修、研究に参加した成果を、他の教員に伝えて情報を共有する体制がある。	4				
		他校種・関係機関等との連携	全国高等学校通信制教育研究会・私立中学校高等学校連合会等の団体に加盟し、多様化した生徒に応じた通信制教育の改善と充実に努めている。	5				
	管理	光熱水費	学校において環境問題に対応するため、使用する光熱水費や用紙量等の削減について取り組みをしている。	5				
		文書管理	学校において備えつけなければならない表簿(学校日誌等)は適切に管理(データ化含む)されている。また、諸事務等の情報化が進められている。	5				